

令和4年度

定期監査(前期)報告書

長野市監査委員

4 監査第42号
令和4年8月30日

長野市長
荻原健司様

長野市監査委員	西島勉
同	榊原剛
同	近藤満里
同	宮崎治夫

定期監査（前期）の結果報告について

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項に規定する、令和4年度定期監査（前期）の結果に関する報告を同条第9項及び第10項の規定により提出します。

第1 監査の範囲

令和3年度及び4年度における財務に関する事務及びその他の事務

第2 監査の対象及び審査期間

監査の対象及び審査期間は、次表のとおりである。

監 査 の 対 象	審 査 期 間
地域・市民生活部 松代支所 若穂支所 七二会支所 古里支所 柳原支所 朝陽支所 大岡支所 吉田支所 こども未来部 山王保育園 東部保育園 昭和保育園 豊野さつき保育園 豊野ひがし保育園 教育委員会 中部公民館 柳原交流センター 朝陽公民館 古牧小学校 長沼小学校 若槻小学校 徳間小学校 篠ノ井東小学校 篠ノ井西小学校 信里小学校 豊野西小学校 豊野東小学校 篠ノ井東中学校 篠ノ井西中学校 豊野中学校	令和4年4月7日から 8月23日まで

第3 監査の方法

- 1 監査に当たっては、財務に関する事務が関係法令等に基づき、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、あらかじめ抽出した関連資料に基づき書類監査を実施した。
- 2 重点項目として、過去に定期監査等で指摘した事項のうち、指摘件数、市民等への影響度及び行政に求められる信頼性などを考慮し、次の4項目を設定した。
 - (1) 現金の取扱いについて
 - (2) 収入事務について
 - (3) 契約事務について
 - (4) 支出事務について

第4 監査の結果

財務に関する事務については、おおむね適正に執行されていたが、一部に改善を要する事例が見受けられた。

軽微な指摘事項については、口頭で留意又は改善を促したので省略した。

改善を要する事例については、次のとおりである。

1 収入事務について【重点項目】

(1) 徴収事務を適正に行うべきもの

朝陽公民館使用料（本館講義室南北）4月10日夜間使用分について、市立公民館条例の別表3に定めるところにより徴収すべきところ、講義室の面積区分を誤って使用料を算定したため200円の過大徴収となっていた。

金額の計算に当たっては、複数人による確認を徹底し、条例に基づき、適正な徴収事務を行われたい。

【朝陽公民館】

(2) 調定事務を適正に行うべきもの

行政財産使用料（清涼飲料自動販売機の設置使用料）について、市有財産条例では、使用料は使用許可の際に使用者から徴収すると定めているが、4月1日付けでの使用許可に対し許可書に記載されていた納入期限後の7月1日に調定していた。

条例に基づき、適正な調定事務を行われたい。

【大岡支所】

2 契約事務について【重点項目】

(1) 契約締結を適正に行うべきもの

ア 七二会支所駐車場等用地の土地賃貸借契約について、賃借料を履行完了前に支払っていた。また、長期継続契約の自動更新に当たり財政課の合議がされていなかった。

市財務規則に基づき、適正な事務処理を行われたい。また、土地賃貸借契約書に支払期日を明示するよう改善されたい。

【七二会支所】

イ 中部公民館本館貯水槽清掃点検業務委託及び柳原総合市民センター飲料水貯水槽清掃点検業務委託について、令和3年1月22日付け契約課長通知では、再委託できない業務とは「業務の全部を一括して再委託すること」と明確にしており、その旨を仕様書等で記載することとされていたが記載されないまま契約し、全部が再委託となっていた。

仕様書等に記載し、契約条件を明確にすることで適正な契約事務を行われたい。

【中部公民館 柳原交流センター】

ウ 若穂支所庁舎定期・特別清掃業務委託について、仕様書において「業務開始前に委託者（市）に提出し、その承認を得る」旨を定めている年間計画書及び業務従事者名簿の提出を受けていなかった。また、年間の委託料の支払を4回に分けているが、各回の「業務

(一部)完了届」及び「請求書」に、清掃実施日や清掃の種類並びに実施日の記載がないため、支払額の算定根拠が不明瞭であった。

受託者に提出を求める書類については、その必要性を精査するとともに、支払回数及び支払額の算定根拠を仕様書に明記する等改善を図られたい。

【若穂支所】

3 補助金等の交付事務について

(1) 適正な補助金交付事務を行うべきもの

ア 支所発地域力向上支援金について、事業実施計画書及び収支予算書に記載された事業のうち、「電力会社の給電工事」を実施せず、代わりに当該工事費として計上した経費を計画書等に記載のない物品の購入に充てていたが、変更承認申請を行うことなく、対象経費と認め支援金を交付していた。

イ 同支援金の事業内容の変更について、団体との協議が事業完了後となっていた。

ウ 同支援金の実績報告書に添付の収支決算書及び事業実施報告書の内容に変更があったにもかかわらず、変更前の事業内容（給電工事）が記載されたまま受理し、交付確定をしていた。

事業計画書及び収支予算書の内容を精査した上で交付決定を行うとともに、やむを得ず事業内容に変更が生じた場合の団体に対する事前相談及び変更申請手續の指導を行い、市支所発地域力向上支援金交付要綱に基づき、適正な補助金交付事務を行われたい。

【若穂支所】

4 財産管理について

(1) 施設の使用許可事務を適正に行うべきもの

ア 時間外保育利用料及び延長保育料申込書について、市保育所等における時間外保育及び延長保育の実施に関する要綱に基づき利用開始前までに提出すべきところ、申請日が未記入のまま受理したため申請日が不明な事例があった。

要綱に基づき、適正な事務処理を行われたい。

【東部保育園】

イ 一時預かり保育の実施に関する申込書について、市保育所等における一時預かり保育の実施に関する要綱に基づき利用開始前までに提出すべきところ、後日に申込書を受理していた事例があった。

要綱に基づき、適正な事務処理を行われたい。

【山王保育園】

5 その他の事務について（物品管理について）

(1) 預金通帳と届出印等の管理を適切に行うべきもの

資金前渡口座通帳と届出印（公印）を同じ場所で保管・管理していた。

預金通帳と届出印は、別の場所で保管・管理するとともに、現金の引き出しの際は複数人による確認を行うよう徹底されたい。

【中部公民館】

